

EA742DH-1 (デジタル温度湿度計)

仕様

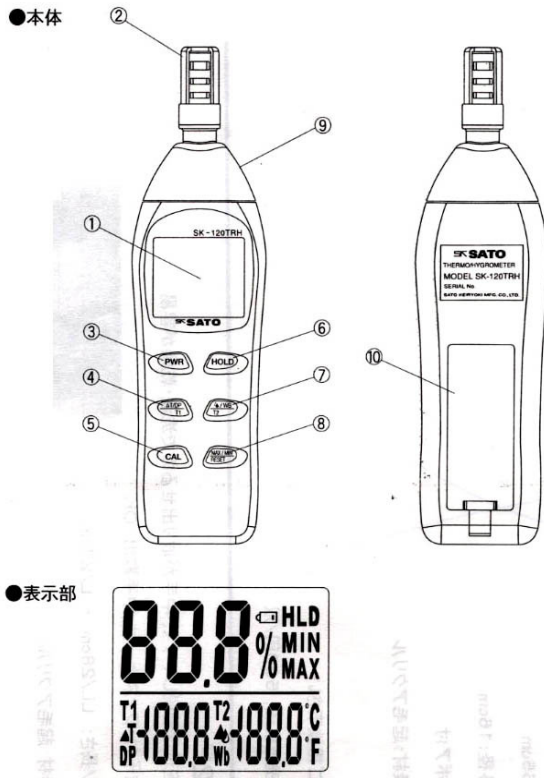
- 測定要素…温度、相対湿度、湿球温度、露点温度
- サイズ…178.5X48.4X24.7mm
- 重量…本体 :約100g 外部温度センサ:約32g
- 外部センサーコード長…約1.2m(コード耐熱温度50°C)
- 電源…単4アルカリ乾電池LR03X2ヶ
- 本体材質…ABS樹脂
外部温度センサー感温部:SUS
- 測定範囲…
 - 温度:0~50°C
 - 湿度:10%~95%rh
 - 湿球温度:-5.0°C~49.9°C※温度・湿度の測定範囲において演算表示
 - 露点温度:-28.0~49.0°C※温度・湿度の測定範囲において演算表示
 - 外部センサー:-19°C~70°C
- 測定精度…
 - 温度:±0.6°C(0°C~50°C)
 - 湿度:±3%rh:20%rh~90%(at:20°C~30°C)
±5%rh:上記以外
 - 湿球温度:±0.2°C:30%rh~90%rh(演算精度)
±0.3°C:上記以外(演算精度)
 - 露点温度:±0.5°C:40%rh~90%rh(演算精度)
±1.0°C:上記以外(演算精度)
 - 外部センサー:±1.0°C(-19°C~70°C)
- 使用環境条件…0°C~50°C 95%rh以下
- 付属品…単4形アルカリ乾電池LR03X2ヶ、外部温度センサー、ソフトケース(ネックストラップ付)、取扱説明書、試験成績書

特長

- オートパワーオフ機能
- HOLD機能…このキーを押すことで表示が固定され、測定値の読取りが容易になります
- MAX・MIN・RESET機能…測定値の変化の中で、最小値(MIN)と最大値(MAX)を記録し、このキーを押すごとに、最小値、最大値、通常測定状態を表示します
- ΔT機能…内臓温度測定値と外部温度センサー測定値の温度差を表示します



各部の名称



- ①表示部：測定値や本器の状態を示します。
- ②センサ保護キャップ：ご使用にならないとき及び本器を長期保管するとき、ゴミや埃等からセンサを保護します。
- ③PWRキー：キーを押すと本器の電源が入ります。もう一度押すと、本器の電源が切れます。
- ④△T/DP/T1キー：キーを押すごとに以下の値を表示します。
△T：T1（内蔵温度測定値）からT2（外部温度センサ測定値）を引いた値（T1-T2）を表示します。
DP：露点温度を表示します。
T1：内蔵温度測定値を表示します。
- ⑤CALキー：本体キャリブレーションに使用します。
注意：キャリブレーションはメーカー校正時に使用します。通常ご使用ではご利用できません。
- ⑥HOLDキー：各測定値をホールド（固定）します。
- ⑦▲/WB/T2キー：キーを押すごとに以下の値を表示します。
▲：T2（外部温度センサ測定値）から露点温度を引いた値（T2-DP）を表示します。
WB：湿球温度を表示します。
T2：外部温度センサでの測定温度を表示します。
- ⑧MAX/MIN/RESETキー：電源ON以降又はRESET以降に測定した値を、キーを押すごとに各測定値の最小値・最大値を表示します。
キーを2秒以上押すと、最小値・最大値をリセット（クリア）します。
- ⑨温度センサ接続部：外部温度センサを接続し温度計測を行います。
- ⑩電池カバー／電池BOX

乾電池のセット方法

本器を初めてご使用する場合、またはローバッテリーマークが点灯した場合は以下の手順で乾電池をセットしてください。

- ①本体裏面の電池カバーをはずしてください。
- ②電池BOX内の表示に従って、乾電池の向き（⊕、⊖）を間違えないように単4乾電池を2本セットしてください。
- ③電池カバーを戻してください。

測定方法

- ①PWRキーを押すと約1秒間表示部が全点灯したあと、温湿度の測定値が表示され測定状態になります。
測定の際、センサ部のセンサ保護キャップをOPEN表示側に回し、検出窓を開けて測定を行ってください。
- ②測定を終了する場合はPWRキーを押すと、表示が消え電源が切れます。
終了の際、センサ部のセンサ保護キャップをCLOSE表示側に回し、検出窓を閉めてください。

オートパワーオフ

●本器はキー操作がない場合、自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えています。

オートパワーオフ機能は、設定時間を2分、5分、10分、20分、40分、60分から選択できます。

●オートパワーオフの設定方法

- ①PWRキーとHOLDキーを同時に押し続けてください。
- ②液晶表示部に「n」が表示され、液晶表示部に2、5、10、20、40、60と順番に表示されます。
- ③設定したい時間表示の時にキーを離してください。

これにより設定時間の間キー操作がない場合、オートパワーオフ機能が働き自動的に電源が切れます。

※設定したオートパワーオフの時間は電源が切れても設定は保持されます。

●オートパワーオフの解除方法

連続測定を行う際はオートパワーオフ機能を解除してください。また、オートパワーオフ機能の解除は、その都度、設定してください。

PWRキー+HOLDキーを同時に押して、液晶表示部に「n」が表示したとき、キーを離してください。
これによりオートパワーオフ機能が解除されます。